

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科目区分	専門基礎分野	授業の方法		講義	
科目名	小児科学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(2) 時間(単位)	
対象学年	2年生		学期及び曜時限	前期	教室名	普通教室		
担当教員	井上 潤一	実務経験と その関連資格	理学療法士(実務経験33年)					
《授業科目における学習内容》								
小児科一般の知識を学習し、理学療法士として必要なことを深めて学習する。								
《成績評価の方法と基準》								
定期試験(中間・期末):70% レポート10% 平常点20%								
《使用教材(教科書)及び参考図書》								
標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 小児科学 第5版								
《授業外における学習方法》								
授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習を行をすること。								
《履修に当たっての留意点》								
小児という普段関わりのない講義ですが、ゆっくり進めますのでしっかり理解を深めましょう。								
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容			
第1回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	① 出生前から思春期までの小児の症状や病気を理解する	指定テキスト		事前学習(20分) シラバスを読む 事後学習(40分) 講義の振り返り		
		各コマに おける 授業予定	小児の発達・成長を理解する					
第2回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	① 出生前から思春期までの小児の症状や病気を理解する	指定テキスト		事前学習(30分) 指定テキストを読む :中枢神経の成長 事後学習(30分) 講義の振り返り		
		各コマに おける 授業予定	小児の中枢神経成長2					
第3回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	① 出生前から思春期までの小児の症状や病気を理解する	指定テキスト		事前学習(30分) 指定テキストを読む :小児保健 事後学習(30分) 講義の振り返り		
		各コマに おける 授業予定	小児保健一般(健診・予防注射・虐待)					
第4回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	② 理学療法士として知っておくべき知識を身につける	指定テキスト		事前学習(30分) 指定テキストを読む :周産期・新生児 事後学習(30分) 講義の振り返り		
		各コマに おける 授業予定	周産期障害・新生児疾患、脳性麻痺					
第5回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	① 出生前から思春期までの小児の症状や病気を理解する	指定テキスト		事前学習(30分) 指定テキストを読む :遺伝性疾患 事後学習(30分) 講義の振り返り		
		各コマに おける 授業予定	遺伝性疾患					

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	① 出生前から思春期までの小児の症状や病気を理解する	指定テキスト	事前学習(30分) 指定テキストを読む : 中枢神経疾患 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	中枢神経疾患		
第7回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	② 理学療法士として知っておくべき知識を身につける。	指定テキスト	事前学習(30分) 指定テキストを読む : 運動器疾患 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	運動器疾患		
第8回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	① 出生前から思春期までの小児の症状や病気を理解する	指定テキスト	事前学習(30分) 指定テキストを読む : けいれん性疾患 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	けいれん性疾患		
第9回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	① 出生前から思春期までの小児の症状や病気を理解する	指定テキスト	事前学習(30分) 指定テキストを読む : 発達障害 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	発達障害		
第10回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	① 出生前から思春期までの小児の症状や病気を理解する	指定テキスト	事前学習(30分) 指定テキストを読む : 感染症 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	感染症		
第11回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	① 出生前から思春期までの小児の症状や病気を理解する	指定テキスト	事前学習(30分) 指定テキストを読む : 呼吸循環器・消化器 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	呼吸器疾患、循環器疾患、消化器疾患		
第12回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	① 出生前から思春期までの小児の症状や病気を理解する	指定テキスト	事前学習(30分) 指定テキストを読む : 血液・腫瘍性疾患 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	血液疾患、腫瘍性疾患		
第13回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	① 出生前から思春期までの小児の症状や病気を理解する	指定テキスト	事前学習(30分) 指定テキストを読む : 膠原病・アレルギー 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	膠原病・アレルギー疾患		
第14回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	① 出生前から思春期までの小児の症状や病気を理解する	指定テキスト	事前学習(30分) 指定テキストを読む : 内分泌・代謝・腎疾患 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	内分泌・代謝疾患、腎疾患		
第15回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	② 理学療法士として知っておくべき知識を身につける	指定テキスト	事前学習(30分) : 重症心身障害 : 1回-14回まで振り返り 事後学習(30分) まとめ
		各コマに おける 授業予定	重症心身障害児、総括(予備)		